

伝える！ つなげる！ ゴースマイル！



小宮の丘

教育目標

学校 Websites : <http://hachioji-school.ed.jp/komye/>

〇かしこい子 〇たかましい子 〇ゆたかな子 〇みんなと仲よく生きぬく子

令和3年度 学校だより
八王子市立小宮小学校
発行責任者
校長 安藤 臣一
令和3年12月2日発行
第8号

新しい時代の学芸会の創造を

校長 安藤 臣一

今月末に開催しました令和3年度学芸会には、コロナ禍でありながら、多くの保護者の皆様に参観していただくことができました。参観して下さった皆様には心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、「学芸会」と言うと「劇の発表会」というイメージが先行していますが、本来の意味は違います。「学芸」は「学問と芸術」を統合した言語で、「教科学習の中で学んだことを発表する会」というのが本来の会の姿ということができます。

小宮小学校の「学芸会」は、音楽と演劇を中心とする発表会です。そしてサブタイトルが「伝える つなげる ゴースマイル！」です。つまり、これまでの「学芸会」や「音楽会」が、劇や音楽をすることを目的としていたのに対して、小宮小学校は、子供たち自身が「伝えたい」という思いをもち、それを音楽と劇を通じて表現する発表会です。目的となる「伝えたいこと」にこだわり、それを言語化し、みんなで確認しながら当日を迎えました。

当日の発表は本当に素晴らしいものでした。私は学芸会の子どもたちの表現を見て、小宮小学校が目指していることは決して間違っていないことを確信しました。子どもたちの全身から発する「伝えたい思い」は、見ている人の心を強く揺さぶり、感動を与えてくれました。



1年生は、国語で学習したことや曲の歌詞に合わせて動作化を入れ、自分たちの思いを替え歌にしたりして伝えてくれました。

2年生は、遠足に出かけたことをもとにして、オリジナルの脚本を作り、子供たちが演技を工夫し、「友だちは大切」であることを伝えてくれました。

3年生は、爆発的な歌声と初めて取り組んだリコーダーの演奏、そして合奏を通じて、聴くものに「勇気と元気」のすばらしさを伝えてくれました。

4年生は、国語の「一つの花」やゲストティーチャーのお話を通して戦争について学習し、「ぞうれっしゃがやってきた」という劇を通して平和の大切さを伝えてくれました。

5年生は、音楽で表現する最高学年として、東京オリンピック・パラリンピックのテーマ曲を歌唱と合奏で表現するなど、高度な表現を通して、「がんばればできる！」というメッセージと笑顔を伝えてくれました。

そして6年生は、今まさに世界中で問題となっている環境問題をテーマに、この地球を守るために一人一人が立ち上がり、「未来への一歩」踏み出そうと感動をもって伝えてくれました。

ご参観下さった保護者の皆様、小宮小学校の学芸会はどうだったでしょうか？私は、練習の時から子どもたちの姿を見るたびに、涙が出てしまいました。子どもたちはすごい！小宮の子どもたちは本当に素晴らしい！私は心からそう伝えたいです。そしてこの学芸会を支えて下さった全ての方々に衷心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

子どもたちが見せてくれた新しい時代の「学芸会」を新たなスタートとして、小宮小学校はさらに成長していきます。さあ、12月を迎えます。寒さに負けず、日々の生活に挑戦する子どもたちを最後まで応援していきます。12月もどうぞよろしくお願いたします。